

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 海水や汚れた水中で使用した場合は、使用後にきれいな水で柔らかいスポンジやブラシ等を使い洗います。スチールたわし等は本製品が傷つきますので使用しないでください。
- 汚れが落ちない時は中性洗剤と真水で本体を洗い、しっかりすすいでください。強力な化学薬品を含む洗剤を使用しないでください。本製品が損傷する恐れがあります。
- 洗浄後は完全に乾燥するまで十分な時間を置いてから収納してください。乾燥が不十分な場合はカビが発生する恐れがあります。カバーの中までしっかり乾燥させてください。
- 長期間太陽光にさらすと本製品が紫外線により劣化する恐れがあります。定期的に紫外線劣化予防剤を塗布することをお勧めします。

■ 保管方法

- 短期間であれば膨らませた状態のまま保管することは可能です。次に使用する前に空気圧を必ず確認してください。
- 長期間保管する場合は空気を完全に抜いてください。バルブを開けた状態で完全に空気を抜いて、収納袋に入れて保管してください。
- 直射日光を避け、清潔で乾燥した場所で保管してください。剥き出しの状態や、湿った場所、コンクリート上や湿度の高い場所には絶対に保管はしないでください。
- 4度以下の気温になる場所での保管はしないでください。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お問い合わせいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お問い合わせいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様・サイズ

品番：1856196

品名：ワイルドリバーフロートチューブ

対象年齢：9歳以上

本体サイズ：外径 114cm、内径 45cm

最大圧力：1.5psi

主 素 材：インナーチューブ・カバー下面・メッシュ部：塩化ビニル、カバー上面：ナイロン

バルブ：リーフィールドC7バルブ

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

株式会社 **モンベル** 本社 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2 <https://www.montbell.jp/>
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで Tel.06-6531-3544 フリーコール:0088-22-0031

NRS

取扱説明書

ワイルドリバーフロートチューブ

Wild River Float Tubes

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

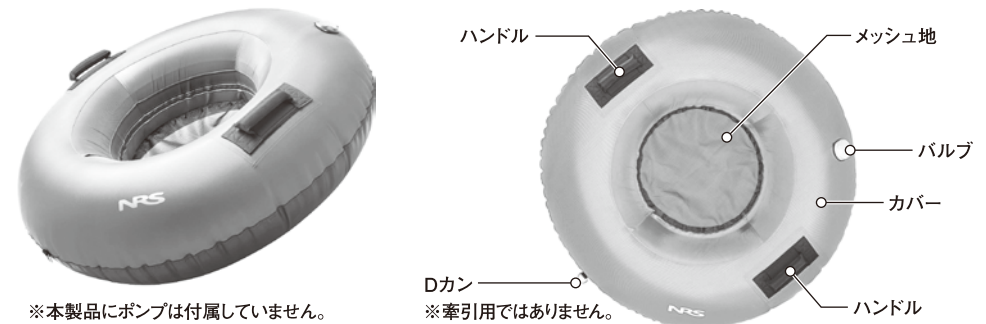
ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものです。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品は水遊び用のチューブです(※本製品を組み立てるためのポンプは別売です)。

■ 各部の名称



■ 安全上の注意 必ずお読みください

保護者の方へ

- お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みいただき、お子さまが理解できるように説明してください。
- 本製品の対象年齢は9歳以上です。9歳未満のお子さまは使用しないでください。
- お子さま同士や、一人だけでの使用は絶対にしないでください。

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- ウォータースポーツは場合によっては使用者や周囲の人を危険に陥れたり、死傷事故を誘発する可能性のあるスポーツです。本製品またはそれに係わる製品を使用する方は、傷害を負ったり、死亡する場合もあり得ることを理解しておかなければなりません。また、事故を防止するためにも、本製品を使用する前には必ず本説明書を熟読し、その指示に従ってください。

- 本製品は製品の特性上、本体に強い負担がかかるような激しい使用方法には適しません。

- 岩、杭など水中の障害物を避けてください。本製品は鋭利な岩に当たり本体に強い衝撃を与えると破損します。このような行為は絶対にしないでください。

- 風が強かったり波が高いときや流れの速い川では使用しないでください。転覆水没し、溺死する恐れがあります。
- 沿岸では潮の干満や潮流のはやさも十分に考慮してください。湖、大河、沿岸等で使用する際、気象の変化により、思いもよらぬ突風、強風が吹く場合があります。人力に頼っている本製品の特性をよく理解し、無理せず安全にお使いください。
- 飲酒や心身に影響を及ぼす薬品・薬物を使用して本製品を使用しないでください。傷害を負ったり、事故の恐れがあります。
- 必ず、ライフジャケット(救命胴衣、フローティングベスト)を着用してください。
- 救急処置法と救急訓練を常に心掛け、それに必要な救急箱・救急道具等を携帯してください。
- 水かさが増している時など悪条件下では本製品を使用しないでください。
- 自分の能力以上の行動は慎んでください。
- メッシュ部が破れた場合は絶対に使用しないでください。足や身体が挟まり抜けなくなり、重心と浮力のバランスが崩れ、転覆水没し、溺死する恐れがあります。
- 本製品と身体をリーシュなどで固定しないでください。リーシュが身体に絡まり思わぬ事故を招く恐れがあります。

警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 空気が漏れている状態では絶対に使用しないでください。本来の性能が発揮できない恐れがあります
- 本製品を使用する際に、岩などがあるところではウオータースポーツ用ヘルメット、グローブ、ウオーターシューズなどの保護するものを着用してください。着用しない場合、傷害を負う恐れがあります。
- 安全な場所で操作方法を十分に練習してから使用してください。操作に不慣れだと傷害を負ったり、事故の恐れがあります。
- 本製品は穏やかに流れている場所で使用できますが、流れが急な場所では使用しないでください。
- 本製品はレジャー用です。救命用具としては使用しないでください。
- 泳げない方は絶対に使用しないでください。
- しけの場合は、水流や渦の発生、障害物などの危険性が加わります。また、行ったことのないエリアでは必ず経験豊富なガイドと一緒に行動してください。
- お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みになり、お子さまが理解できるように説明し、使用方法を理解したかどうかを確認のうえ、必ず保護者の監視下でご使用ください。お子さま同士や、一人だけでの使用は絶対にしないでください。
- 本製品は水上で使用する目的で作られています。その他の目的では使用しないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品は安全が確保された場所で使用してください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品を原動機付きの乗り物で牽引しないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品の改造はしないでください。乗艇・脱艇の妨げになる様な改造・繊装・積載をさけてください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 一人でウオータースポーツを行わないでください。
- 水温・気温が低い場合は天候に合わせた服装をしてください。身体を濡らしたまま放置した場合、危険な低体温症になる恐れがあります。
- 毎回使用前に本製品を点検し、摩耗や破損の予兆がない事を確認してください。
- 見知らぬ場所、不確かな場合は事前に調査してください。
- 健康に問題のある方は、本製品の使用を始める前に医師にご相談ください。
- 本製品から水中にジャンプしたり飛び込んだりしないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品の所有者は本説明書をよく読み、全ての使用者に対して本製品の安全な操作方法について責任を持って指示してください。

注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 標高の高い場所に移動する前に空気を入れしないでください。過圧状態となり破損の恐れがあります。
- 本製品の適正圧力以上に空気を入れしないでください。過圧状態となり破損の恐れがあります。
- 空気を入れる際は適合するポンプを使用してください。絶対にエアコンプレッサー、二酸化炭素ボンベ、高圧圧縮空気などは使用しないでください。

- 陸上では直射日光や火などの熱に近づけないでください。過圧状態となり破損の恐れがあります。
- 陸上で使用しない時は、少し空気を抜くか、日陰に置いてください。過圧状態となり破損の恐れがあります。
- ナイフ、岩などの鋭利なものや、40℃以上の熱に接触させないでください。破損の恐れがあります。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。
- メーカーの供給するオプションや部品以外は取り付けしないでください。

使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。
異常が見られた場合は使用しないでください。

- 生地やジッパーに傷や破れがないか
- パルプは機能するか
- ジッパーが奥まで閉まっているか

使用方法

組み立て方法

- 空気の入れ方(本製品にポンプは付属していません。リーフィールドC7バルブ対応のポンプをご使用ください。)
 - ①本製品を水に浮かべる場所に近い、平らで乾燥した安全な場所に置きます。本製品の損傷を避けるため、鋭利なものや尖った岩、貝殻やサンゴなどの上で組み立てないでください。また、空気を入れる前や後も地面の上で本製品を引きずらないでください。損傷する恐れがあります。
 - ②空気を注入するため、本体を完全に広げ、バルブにお持ちのポンプを取り付けて適正圧まで空気を入れます。空気の入れすぎにご注意ください。
 - ③空気が入ったらキャップをしっかり閉じます。
- ※空気を入れる前にカバーとインナーチューブのバルブの位置がずれていないか確認してください。

本製品はリーフィールドC7バルブを使用しています。

注意

- 空気が少ないと本体が適切に膨らまないだけでなく、本体の剛性が落ち、危険な状態になります。
- 空気を入れすぎると太陽光などでさらに空気が膨張しバースト(破裂)することがあります。
- バルブ内に砂やゴミがある場合は取り除いてから空気を入れてください。
- バルブキャップは必ず閉めて使用してください。バルブキャップを開けたまま使用するとバルブ内に水、砂などの異物が入りバルブの機能を低下させる原因になります。
- カバー内に小石やゴミがある場合は取り除いてから空気を入れてください。インナーチューブがバースト(破裂)する恐れがあります。
- バルブレンチ(別売)をバルブに取り付け、バルブ本体が絞まっているか必ず確認してください。

バルブの操作方法



バルブの中央を押し込みながら、時計回りに回し、バルブ中央を上げます。



バルブの中央を押し込みながら、反時計回りに回し、バルブ中央を下げます。